

だんだん



主な内容

- [特集] **地域の野菜を給食に**
農産物の地産・地消と学校給食 2-5
- 2007夏 越後妻有 大地の祭り 開幕 6
- 葛飾区宝木塚一十日町子ども会交流10周年 7
- 新十日町市男女共同参画基本計画策定 8
- 参議院議員選挙結果 / 観光写真コンテスト 9
- 災害救助法適用 / 後期高齢者医療制度ほか 10-11
- 地域の風～支所からのたより～ 12-13
- ときめきネットワークほか 14-15
- まちの話題 TOPICS 16-17
- お知らせ・ガイド 18-21
- ジュニア芸術祭—中条小学校— 22

肉じゃがだよ!

鏡島小学校3年生の皆さんです。クラス全員で掘ったじゃがいもがカレー肉じゃがに調理され、いよいよ給食を食べるところ。いつもより何倍も大きい「いただきます!」が教室にこだましました。(P2~3)

地域の野菜を給食に

農産物の地産・地消と学校給食



平成18年度の市内学校給食における野菜などの地場産農産物の使用率は9.7%。前年度に比べて1.8ポイント伸びており、今後も増加が期待されています。地産・地消の受け皿となっている学校給食ですが、献立作りから調理の工夫、生産量・質の向上や流通システムの調整など、多くの課題もあります。

次代を担う子どもたちに、安心・安全でおいしい農産物を給食をとおして食べてもらおうと、さまざまな取り組みも行われています。いくつかの事例を紹介します。

小雨でも

元気に掘ったよ

「ここあるかな」「やったー、でかいぞ」「変な虫がいたー!」
7月20日(金)の午後、高島と鉢の間の高台にある通称コウコウ平の畑に歓声が響きわたります。鑑島小学校(本田丈校長/児童85人)3年生14人が学校給食用に栽培されたじゃがいもを掘っているからです。

これは、学校給食で使われる地元野菜の収穫体験をとおして、生産者とのふれあいを進め農業に関しての



興味を持ってもらおうと、市と学校農業普及指導センター、JA十日町などが連携して実施したものの。小雨まじりの天気にもかかわらず、子どもたちは元気に約50kgのじゃがいもを掘りあげました。上村悠華さんは、「10個くらい掘ったよ。とってもうれしくて面白かった」と言っていて、じゃがいもをケースに入れていました。働いた後は腹ごしらえ。保護者や地域の人たちが用意したじゃがバターをほおぼる育ち盛りの子どもたちの姿に大人たちもにっこりです。じゃがいもクイズや農業についての話を聞いて、お腹も頭も満腹になってその日はおしまい。米粉のパンにじゃがいもを入れたじゃがいもパンのおみやげをもらって帰りました。

無農薬で頑張った

今回のじゃがいも収穫実習の畑を提供したのは、柳馨さん(高島第2・82歳)。柳さんは今年、学校給食用のじゃがいもを約7アール作

付けし、1トン以上を収穫しました。「今年、初めてやってみたんその。子どもたちが喜んで食べてくれてうれしいの。竹の棒で何回も毛虫を落として、無農薬で頑張ったかいがあった」と満足そうです。

ふだん 食べない子が食べた

さて、4日後の7月24日(火)、鑑島小学校の給食調理室からいいにおいが流れてきます。野菜と肉を煮込んだときの何とも言えないふくよかなにおいです。ほのかに混じるカレーの香りがいつそう食欲をかきたてます。

3年生たちが掘ったじゃがいもで作ったカレー肉じゃがが本日のメニューデビュー。子どもたちの期待もふくらみます。

地元でとれた農産物を給食の材料に使うことについて、調理にあたる給食調理員の田口千恵子さんは、「いいことだと思えます。品質が安定していればたくさん使いたいですね。子供たちにはおいしくて安全な給食を食べてもらいたいですから、やりがいもあります」と笑顔で語ります。

さあ、田口さんたちが腕をよりにかけて作った肉じゃがが出る

来上がりしました。授業を終えた子どもたちは、手を洗い役割分担をして給食の準備に入ります。

特に3年生は気合いが入っているようです。肉じゃがが入った容器には人だかりができて、「お、あれおれが掘ったやつだ」「わかるわけないじゃん」「盛るよ」「ちよつといっぱいかな」「大丈夫だよ」「やつぱり足りなくなった」「みんなのちよつとずつ取るよ」と準備完了です。

その間に、じゃがいも掘りの体験と今日のメニューについてクラス代表が全校放送。食べたい気持ちが高まります。全員そろっての見事な「いただきます!」(表紙)でうれしいお昼となりました。

全校放送も担当した尾身拓海さんは、「自分で掘ってマイクで放送して食べるから、おいしいし楽しい」。柳妃菜さんは、「いっぱい掘ったので、今日食べるのを楽しみにしていました」とじゃがいもをほおぼります。あつと言う間に全員が平らげました。

担任の南雲芳久先生(39歳)は、「学級活動の一環で取り組みましたが、最初は不安もありました。でも、初めてじゃがいも掘りをする子どもたちの生き生きとした表情をみて、やって良かったなと思えました。食べっぷりを見ていても、食のありがたさを感じているのが分かります。何より

も、ふだん食べない子が完食している姿がうれしいですね。生きている教育だと実感しました」と成果に手ごたえを感じているようです。

際立つ使用割合

鑑島小学校の取り組みは、地場産農産物の学校給食での利用が単に地産・地消の推進に役立つだけでなく、食育や教育全般に大きな役割を果たす可能性があることを示しています。いいことづくめの学校給食への地場産農産物利用のようですが、なかなかその比率が伸びていない実情もあります。生産を担う農家、市場や小売りなどの流通システム、調理システムと農産物の規格、関係者の連携などさまざまな課題があつて、飛躍的な利用増進には越えなければならぬ壁が多いようです。

そんな中であつて、年間の使用割合が32.3%と市全体の平均9.7%を大きく上回っているところがあります。川西学校給食センターです。(P5の表参照)地域の農家で作る組織と給食センター、JAなどが連携して独自の納入システムを作り、毎年大幅に使用割合を伸ばしています。

その中核を担う農家などの活動を見てみます。

(次ページへ)



じろばたに野菜を出荷している千手直売施設出荷者組合副組合長の丸山和徳さん（根深・70歳）の畑におじゃましました。

今日は じいちゃんのなす

丸山さんは、奥さんのタヒさん（69歳）とともに、約30アールの畑でなす、きゅうり、トマト、じゃがいも、いんげん豆、ねぎ、とうもろこし、メロン、かぼちゃ、白菜、キャベツ、水菜、ごぼう、なますうり、里いも、さつまいも、手いも、野沢菜など約20種類の野菜を栽培し、じろばたに納めています。

「道楽ってなもんだもそ、張り合いたがね（笑）。半分は給食、半分は直売所に卸してらんぞ。朝とって午後に納めるとけっこう忙しく働かせてもらわいるぜの」と、くったくなく笑います。

気を使っているのは、「やつぱり安心して食べられるようになるべく野菜を使わないようにしていらんぞ。孫が小学校にも中学校にも行ってるの」とのこと。



畑から学校給食へ

千年の市じろばたの取り組み

女性が支えるじろばた

川西学校給食センターにほとんどの地場産農産物を供給しているのは千手直売施設管理組合（松澤眞代組合長／組合員25人）で、愛称は「千年の市じろばた」（以下「じろばた」）。じろばたの前身はJA十日町川西地区女性部。平成14年から青空市で野菜などの直売を行ってきましたが、同16年のJA十日町千手直売施設の完成を機に、これを管理する団体として同組合を設立しました。

農産物の直売や川西学校給食センター・福祉施設へ野菜を供給する「農産物販売部」、菓子やあんぶ、おやきなどを製造販売する「菓子製造部」、地元の食材を使った食事を提供する「直食部」の3つの部門があり、それぞれが役割分担しながら、密接に連携して効率的な運営を行っています。

農産物は、約70人の農家で組織する千手直売施設出荷者組合（関口良平組合長）からじろばたに出荷されたものを直売用と学校給食用などに分けて、それぞれに供給しています。

みんなの意識が一つに

組合長の松澤さん（上野・62歳／上の写真手前左）にうかがいました。

「どのようにして農産物を農家から集めて給食センターに納めているのですか」

「私たちは農家と給食センターをつなぐ役割を担っています。それぞれの立場や要望に沿うよう調整しながら、集荷・出荷しています。」

たとえば、学校給食に必要な野菜の種類とおおまかな量をあらかじめ農家に伝えておいて作付け計画を立ててもらい、給食の献立と必要な野菜を毎月張り出します。農家はそれを見て、自分はいつどの野菜をどれくらい納めるかを自己申告して出荷します。大規模農家はいいせん。少量多品目を栽培できる女性や高齢者が大多数です。

出荷された野菜は給食調理に適するように、ある程度大きさや形の整ったものをまとめて給食センターに納入します。

「毎年、学校給食用の農産物の出荷量が増えているわけは」

「いろんな人たちの連携がうまくいつてきているからだと思えます。」

「『今日はじいちゃんのなすだったよ』なんて孫から言われるとうれしくての（笑）」とタヒさんが付け加えます。

プロに徹する

丸山さんもほかの農家と同じように少量多品目を栽培しています。気になるのは、やはり品質のばらつきとのこと。

「いろいろな人のものを集めると、どうしても形や大きさが多種多様になってしまわんぞ。今くらいの量だ

農家も調理する人も給食の献立を決める栄養士も、みんなが「子どもたちから地元の野菜を食べてもらおう」という一つの意識で動いているので、多少の問題があっても解決できるんだと思えます。

いくら形や大きさをそろえるといっても、何人もの農家が育てた野菜を集めるので、どうしても不ぞろいなものが出てきます。調理の現場で「こっけの形が変なもの使わんね」と言われればそれでおしまいですが、それを、「多少手間がかかっても」と使ってくれるから、農家もなるべくいいものを作って出そうと頑張るんだと思います。献立も、地元の野菜をなるべく使うように工夫されています。

年に何回かある、子どもたちといっしょの給食の試食会も、「張り合いい」になります。

これからは

「安全・安心」ないいものを安く提供するために、栽培履歴の表示や栽培技術の向上を図りたいと思います。そのために、JAや農業普及指導センターの指導を受けています。

じろばたが、みんなが気楽に集まれる地域のお茶飲み場になるように、これからも頑張ります。

「今日はじいちゃんのなすだったよ」なんて孫から言われるとうれしくての（笑）」とタヒさんが付け加えます。

「いろいろな課題をかかえながらも進んでいく農産物の地産・地消。農業や商業、観光分野だけでなく、教育や生きがいづくりにも大きな役割を果たしていきそうです。」

《過去4年間の学校給食での地場産農産物の年間使用割合》
（単位：％）

地域	給食調理施設	H18	H17	H16	H15
十日町	中央学校給食センター	6.4	5.6	5.3	8.5
	水沢学校給食センター				
	十日町学校給食センター				
	十日町小学校				
	川治小学校				
川西	川西学校給食センター	32.3	25.5	13.3	5.1
	田沢小学校	4.4	4.5	1.9	2.9
	倉俣小学校				
中里	貝野小学校	10.1	4.1	2.4	0.6
	中里中学校				
松代	松代小学校	5.4	2.7	3.1	2.1
	孟地小学校				
	奴奈川小学校				
松之山	松代中学校	9.7	7.9	5.7	6.8
	松之山小学校				
	浦田小学校				
合計	十日町市				

※ただし、野菜、果物、きのこの合計

ほうきづか
葛飾区宝木塚・
十日町子ども会
交流10周年



東京都葛飾区宝木塚(かみづか)子ども会と十日町子ども会が交流を始めて10年になりました。東京と十日町のそれぞれ異なる地域を行き来することで心の通う仲間づくりを進めようと、年間を通じた様々なプログラムで子どもたちが交流を深めています。家庭や学校では経験することがない、友だち同士で考え、行動する子ども会活動を紹介しします。

交流のきっかけは本物体験

交流は、宝町の子どもたちに本物の自然体験をさせたいと親や教育委員会が交流先を探していたところ、十日町市のまち起こしPRが目にとり、まいったことから始まりました。自然豊かで冬はスキーも楽しめ、一年を通じた企画ができることが魅力でした。また、戦時中多くの葛飾区の人たちが十日町に疎開に来ていたことで、高齢の人に親しみがあることもきっかけのひとつとなりました。以降、宝木塚子ども会と十日町子ども会が1年ごとに互いの地域を訪れて、双方の特色を生かした交流を続けています。

今年、会場となった十日町市には8月3日(金)～5日(日)までの3日間、宝木塚子ども会と育成会員など約50人と十日町子ども会の子どもたち約30人が、松代・松之山地域で自然散策など体験プログラムをメインに交流を深めました。

日韓の響演祭りの開幕を告げる

8月1日(水)、まつだい農舞台で大地の祭り開幕イベント「ミュージック&リズムス in 越後妻有『大地に響け!日韓の鼓動』」が開催されました。



演奏は、十日町市内でこれまでも

見どころ満載の
33日間

多彩なイベントとワークショップ

2007夏 越後妻有 大地の祭り 開幕



8月1日(水)～9月2日(日)までの33日間、十日町市・津南町を舞台に繰り広げる「2007夏 越後妻有 大地の祭り」(以下、大地の祭り)が、8月1日(水)まつだい農舞台で開催された「ミュージック&リズムス in 越後妻有『大地に響け!日韓の鼓動』」を皮切りに開幕しました。2009年に開催される第4回大地の芸術祭のプレイベントに位置付けられているこの大地の祭りは、昨年好評を博した空家作品をはじめとする作品展示はもちろん、多彩なイベントやワークショップなど、芸術祭ならではの催しで、芸術祭の熱気を2年後につなげます。

里山ミュージックフェスティバル'07
「音・楽・市 (おと・らく・いち)」
特別コンサート
「鬼火燎原～きびりょうげん～」
●日 時：8月18日(土) 午後6時30分開演
●会 場：まつだい農舞台 特設会場
●出 演：鬼太鼓座、山根麻以+Visions ほか
●入場料：一般3,000円 (前売2,500円)
中学生以下無料

これからの
主な催し

文楽人形とジャズサクソ、地元芸能の共演
即興音楽劇「臨界」
- 自然界と人間界の融点を求めて -
●日 時：9月1日(土) 午後6時開演
●会 場：儀明/劇場 (倉)
●出 演：吉田勘緑、木偶舎、坂田明、松茸太鼓 (犬伏)
●入場料：一般3,000円 (前売2,500円)、中学生以下無料
※事前PRでは「シャーマンの叫び(仮)」としてお知らせしていました。



参加者の声です。

◆十日町子ども会
上村僚さん(土市4・9歳)

最初ははるかかかったけど、いっしょに林を走り回ったり、虫の名前を教えあったりして、たくさんの人と友だちになれてうれしかったです。

◆宝木塚子ども会
鶴川千慧さん(宝町・10歳)

きのうの夜、セミの羽化を初めて見て驚きました。十日町の人たちにやさしく教えてもらってうれしかったです。また来たいです。

引率した宝木塚子ども会育成会士
日町交流委員会の吉田知巳さん(宝町・57歳)は、「は

じめて知り合う子どもたちも多いです。最初はモジモジしていても帰るころにはすっかり友だちです。これを機会に文通をしている子もいます。メールでは通わない気持ちも伝わるんですね。ここではグループ行動が基本で、自然にチームワークが作られます。このような経験はきつと子どもたちの将来に役立つはずです」と子どもたちを見守ります。

地元、十日町子ども会連絡協議会の上村芳博会長(岩野・53歳)は、「地域を越えて広い視野で物事を体験することとはとても有意義です。親や先生に頼るのではなく子どもたち同士が互いに課題を解決する。はじめて訪れる人もいるわけですから思いやる気持ちも大切です。みんなが融和することで仲間づくりが出来上がるんですね。災害が多い今だからこそ、人と人、心と心の結びつきが大切だと感じます。この交流の輪がどんどん広がるといいですね。」

また、「10年の節目を迎え、今後は合併により広くなった十日町市の中で、地域の特色を生かした新たな活動に取り組みたいです」と、末永く交流を続けるために夢を膨らませていました。

問合せ
●観光交流課芸術祭推進室
(本町分庁舎内)
☎7572637
●大地の祭り事務局
☎02555956310
<http://www.echigo-tsumari.jp>

数多くのコンサートを開催し、人気の高い和太鼓演奏グループ松田惺山さん・吉田敬洋さん属する「鬼太鼓座」と昨年の大地の芸術祭の「世界太鼓フェスティバル」にも出演した韓国の音楽家集団「PURI」による日韓打楽器の共演。また、田中悠美子さんによる義太夫三味線の弾き語りなど日韓伝統楽器の演奏が、棚田をバックにした会場中に響き渡り、詰め掛け約400人の聴衆を魅了しました。

今回の大地の祭りでは、8月18日(土)に公演する「音・楽・市」特別コンサート「鬼火燎原～きびりょうげん～」や9月1日(土)公演の文楽人形とジャズサクソの共演「即興(音楽劇「臨界」)」などが祭りを盛り上げます。また、芸術祭参加作家による多彩なワークショップがほぼ毎日行われるなど、芸術祭を体感できる催しが開催されます。

※詳しくは、市報7月10日号及び25日号もしくは大地の芸術祭公式ホームページをご覧ください。
<http://www.echigo-tsumari.jp>

参議院議員通常選挙 十日町市の結果

第21回参議院議員通常選挙が7月29日(日)に行われました。即日開票の結果、新潟県選出議員選挙で塚田一郎氏と森裕子氏が当選しました。開票結果などをお知らせします。

新潟県選出議員選挙

候補者名	得票(全体)	得票(十日町市)
当 塚田一郎	403,497	15,519
当 森 裕子	355,901	6,915
黒岩宇洋	344,424	10,824
山本亜希子	91,016	2,233
武田勝利	54,537	2,024
楠原光政	7,806	154

	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
県 選 出	51,521	38,484	13,037	74.70%
比 例 代 表	51,521	38,478	13,043	74.68%

比例代表選出議員選挙

政党名など名称(届出順)	得票(十日町市)
維新政党・新風	48
社会民主党	1,892
公明党	2,846.380
9条ネット	97
共生新党	138
日本共産党	2,255.211
国民新党	531.809
自由民主党	13,660.935
民 主 党	14,031.983
新党日本	655
女 性 党	281.671

「新十日町市男女共同参画基本計画」策定開始

申込・問合せ
総合政策課
自治振興係
☎757-3193

平成20年度を計画初年度とする基本計画の策定作業が始まりました。十日町市男女共同参画推進委員15人と、庁内の推進部会職員20人で4月に実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」のデータを読み込み、課題を抽出しています。回収データの集計結果をまとめた生のデータから、性別、年齢別、地域別などで特徴的なことを拾い出すことから始めています。データを読むという初めての作業でしたが、回を重ねるごとに活発な意見が交わされています。これからも、策定状況については随時お知らせします。



地域でセミナーを開催する女性グループを募集します

市では、男女がともにいきいきと暮らすことができるまちづくりを目指し、毎年地域セミナーを開催しています。今年は、手づくりのセミナーの企画・運営を委託する『女性を中心としたグループ(団体)』を募集します。テーマはいろいろ。皆さんが地域に発信したいテーマなら、まちづくり、子育て、福祉、介護、教育、環境、消費生活など自由です。※男女共同参画社会の実現に反しないこと、営利を目的としたものでないことが条件です。

- 事業期間：平成19年10月～20年2月 ●委託料：上限28万円 ●応募締切：9月10日(月)
- 応募方法：希望するグループは、総合政策課、公民館などに配置してある応募用紙か任意様式に、グループ名・代表者住所・氏名・連絡先・グループPR・セミナーのテーマ・概算事業費を記入し総合政策課に提出してください。(FAX、メールも可)9月末に応募者に結果を通知します。
FAX 752-4635 E-mail th-sogo@city.tokamachi.niigata.jp

結婚促進事業

結婚相談員を紹介します

結婚相談員が、結婚を希望する独身者の相談に応じています。担当地区は決まっていませんので、だれにでも気軽に相談してください。

氏名	連絡先	住所(地区)
庭野レイ子	757-5645	十日町
福嶋恭子	757-6372	中条
野上ヤウ	757-6978	吉田
藤巻洋子	755-2273	下条
櫻澤秀子	758-3278	水沢
清水美代子	768-3108	川西
野沢正夫	768-2671	川西
小林春美	763-2241	中里
杉谷清六	763-2581	中里
関キヨ子	598-2408	松代
小堺月子	597-2536	松代
相澤正平	596-3656	松之山
重野和子	596-2203	松之山

※十日町・川西・中里地域と松代・松之山地域間の電話には市外局番025が必要です。

十日町市男女共同参画推進委員を紹介します

平成19年6月1日から平成21年5月末までの2年間、15人の委員が、男女共同参画社会実現のための市の施策や、新男女共同参画基本計画について審議します。

- (◎委員長 ○副委員長 () 所属団体など)
- 上原昌子(十日町市社会教育委員)
 - 岡元真弓(十日町女性ネットワーク)
 - 生越鉄浩(十日町市PTA連合会)
 - 小田尚和(連合新潟十日町地域協議会)
 - ◎金子淳一(十日町商工会議所青年部)
 - 吉楽健一(社新潟県建設業協会十日町支部青年部会)
 - 蔵品順子(公募委員)
 - 桑原静子(公募委員)
 - 小林善一郎(十日町人権擁護委員協議会)
 - 庭野レイ子(十日町農業協同組合JA十日町女性部)
 - 原田千佳子(公募委員)
 - 水落静子(子育てネットワーク)
 - 本山幸恵(公募委員)
 - 山本篤子(公募委員)
 - 渡辺ミツ(十日町市民生委員児童委員協議会)



【初めての茶会】

◆特選 山口隆司(群馬県伊勢崎市)



◆推薦 三島清(長野県松本市)
【棚田の桜】

7月11日(水)、十日町保健センターで第28回十日町市観光写真コンテストの審査が行われました。今回のコンテストでは、市内外から72人226点の応募がありました。審査結果は次のとおりです。(敬称略)

第28回十日町市観光写真コンテスト審査結果



【デュエット】

◆特選 高橋邦男(新潟市)

◆入選(8点)

- 岩崎悦雄(長野県長野市)
- 植木元(柏崎市)
- 小林一美(新潟市)
- 高橋健吉郎(十日町市)
- 玉木徳津子(加茂市)
- 名後徳治(新潟市)
- 並木己代吉(群馬県伊勢崎市)
- 早川欣弥(新潟市)

※50音順

平成19年度 情報館主催

コンピュータ研修(後期) 受講者募集

市民の皆さんから、気軽にパソコンにふれていただくきっかけとして、コンピュータ研修を開催します。コンピュータ操作とインターネット利用のための基礎講習のほか、ワード(文書作成)やエクセル(表計算)、ホームページ作成などの入門講習のコースもあります。情報館のパソコンを実際に操作しながら学習できます。お気軽にご参加ください。

■対象 パソコン初心者でマウス操作やキーボード操作に不慣れな人、文書作成や表計算などアプリケーションソフトの操作をマスターしたい人、自分のホームページを作ってみたい人。ワード応用・エクセル応用講座は基礎的な操作からステップアップしたい人。

■講座 講習時間は1日2時間で3日間と4日間のコースがあります。(1日2時間40分の3日間もあり)定員は1講座18人で、講習会場は情報館です。

■受講料 1講座4,000円(テキスト代込み)

■申込み方法

【電話または情報館窓口で申込みを受付けます】

- ①希望の講座名、②希望日程、③郵便番号、④住所、⑤氏名、⑥電話番号をお知らせください。

■申込み期間 8月11日(土)～8月25日(土)(午前9時30分～午後5時)

※定員になり次第締め切ります。

【定員に達しない講座は

電話・窓口で申し込みを受付けます】

8月26日(日)から、定員に達するまで電話・情報館で随時受付けます。なお、申し込みが5人以下の講座は中止することがあります。

■申込み・問合せ

十日町情報館(〒948-0072西本町2) ☎750-5100

講座名	講習日程	時間
パソコン・インターネット入門 (WindowsXP)	9月5日(水)・6日(木)・7日(金)	午後2時～4時
	9月19日(水)・20日(木)・21日(金)	午後7時～9時
	10月10日(水)・11日(木)・12日(金)	午後7時～9時
	10月17日(水)・18日(木)・19日(金)	午後2時～4時
	10月23日(火)・24日(水)・25日(木)	午後7時～9時
ホームページ作成入門	11月14日(水)・15日(木)・16日(金)	午後2時～4時
	9月26日(水)・27日(木)・28日(金)	午後2時～4時
ワード2007入門 (文書作成)	11月20日(火)・21日(水)・22日(木)	午後7時～9時
	9月4日(火)・5日(水)・6日(木)・7日(金)	午後7時～9時
	9月11日(火)・12日(水)・13日(木)・14日(金)	午後2時～4時
	10月23日(火)・24日(水)・25日(木)・26日(金)	午後2時～4時
	11月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)	午後7時～9時
ワード2007応用	11月20日(火)・21日(水)・22日(木)	午後2時～4時40分
	9月26日(水)・27日(木)・28日(金)	午後7時～9時
	10月10日(水)・11日(木)・12日(金)	午後2時～4時
エクセル2007入門 (表計算)	11月27日(火)・28日(水)・29日(木)	午後2時～4時
	9月11日(火)・12日(水)・13日(木)・14日(金)	午後7時～9時
	10月16日(火)・17日(水)・18日(木)・19日(金)	午後7時～9時
	11月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)	午後2時～4時
エクセル2007応用	11月13日(火)・14日(水)・15日(木)・16日(金)	午後7時～9時
	9月19日(水)・20日(木)・21日(金)	午後2時～4時
	11月27日(火)・28日(水)・29日(木)	午後7時～9時

災害救助法が適用になりました

7月16日に発生した中越沖地震で、十日町市も7月16日から災害救助法が適用になりました。

◇災害援護資金貸付け制度の活用が可能になりました

災害救助法が適用になったことに伴い、災害援護資金貸付け制度による貸付(貸付利率3%、償還期間10年)が可能となります。対象者は、家財の1/3以上の損害や住居被害半壊以上などの要件があり、貸付限度額は350万円です。申請は被害発生の翌月から起算して3か月以内です。

●問合せ：福祉課(内線130)

◇家屋の被害調査を希望される人は、申請してください

新潟県中越沖地震で被害のあった家屋で、被害調査を希望される人には、後日被害調査を行い、被災証明書を発行します。軽微な被害(一部損壊)で、被災証明が必要な場合は、被害状況が分かる写真を持参してください。担当者が確認のうえ発行します。

被害調査の申請は8月31日(金)まで受け付けています。

●申請・問合せ：税務課家屋資産税係(内線119・180)

「後期高齢者医療制度」 が始まります!

平成20年
4月から

問合せ

介護国保課
国保係
☎757-3735

No.1 新たな高齢者医療保険制度の創設

75歳以上の人の医療保険制度が、来年4月から「後期高齢者医療制度」として新たにスタートします。このコーナーでは、制度のポイントをQ&Aで分かりやすく解説します。

Q. 「後期高齢者」とは?

A. 75歳以上の人を「後期高齢者」と言います。一般に65歳以上の人を「高齢者」と言いますが、医療保険制度では、65歳～74歳の人を「前期高齢者」、75歳以上の人を「後期高齢者」と区分しています。

- ③今まで保険料を払っていなかった社会保険などの被扶養者の人も、新たに保険料を支払うことになります
- ④制度の運営は、都道府県ごとに設置された「後期高齢者医療広域連合」が行います

Q. 「後期高齢者医療制度」 ってどんな制度?

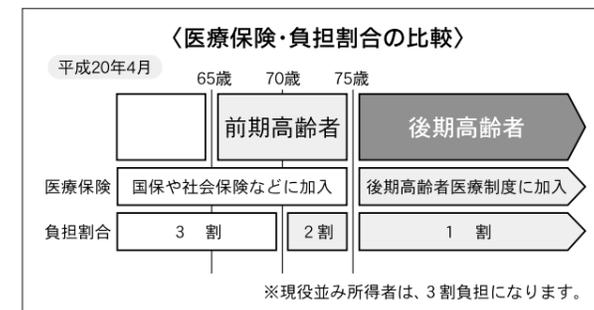
A. 来年4月から施行される、高齢者の新たな医療保険制度です。

現在、75歳以上(一定の障がいのある人は65歳以上)の人は、国民健康保険・社会保険・健康保険組合などの医療保険に加入しながら老人保健制度で医療を受けていますが、来年4月からは、現在加入している医療保険を脱退し『後期高齢者医療制度』に加入します。

- ①医療機関窓口での自己負担割合は、現在の老人保健制度と変更ありません
- ②保険料は、原則として年金から天引きされます

Q. 制度創設の目的はなんですか?

A. 急速な少子高齢化が進み、高齢者の医療費が増えています。医療保険制度を維持するために、現役世代と高齢者世代の負担を明確にし、社会全体で支えあう公平で分かりやすい制度にすることが目的です。





完成間近の川西支所庁舎

平成16年10月23日、新潟県中越地方を襲った「中越大震災」。この地震で川西支所庁舎は大きな被害を受け、昭和33年建築部分は建て替え、昭和46年増築部分も耐震補強が必要という診断が下されました。18年10月から改築工事、19年4月から耐震補強工事に取り組んできましたが、

もつじき完成 川西支所庁舎改築・耐震補強工事

8月下旬、ようやく両工事が完成します。工事概要などをお知らせします。

●建物の規模（建て替え部分）…延べ床面積約295㎡・鉄骨造2階建て（一部4階建て）

●耐震補強の内容…耐震診断で補強が必要となった部分を取り壊し、耐震壁としました。また、クラック（ひび割れ）か所を修復し、内・外壁を改修しました。

●特別設備など…災害時、停電があっても庁舎に電力が供給できるように、庁舎後ろに自家発電機（105KVA）を設置しました。

●工事費…
▼改築工事 約2億5、600万円
▼耐震補強工事 約4、700万円

住民の皆さんにはご迷惑とご不便をおかけしました。新しい庁舎をぜひご覧ください。

かわい新聞

川西支所
☎768-3111

湯ノ米マイ心ハート

まつのやま

松之山支所
☎596-3131

新温泉の湧出と期待高まる

温泉掘削で湧出と安全祈願

松之山地域の目玉事業の1つ「温泉掘削事業」の本格的な工事が始まり、7月5日(木)、その安全祈願祭が松之山湯本の掘削現場で行われました。この事業は松之山温泉街に新たな温泉の配湯を行うためのもので、昨年からの掘削工事の準備が進められてきました。

この日は、小野塚支所長をはじめ、市議会議員や松之山地域温泉委員など



約20人が出席し、新温泉の湧出と工事の安全を祈願しました。祈願祭で小野塚支所長は、「1日も早く素晴らしい温泉が湧出してほしい。それが松之山温泉の発展につながることに期待しています」とあいさつ。その後、小野塚支所長が掘削機のスイッチを入れると、掘削機はゆっくりと動き始めました。新温泉の掘削工事費は1億2、075万円、また温泉の湧出後に温泉街まで温泉を送湯する送湯管敷設や貯湯施設工事費に4、021万円が見込まれています。掘削現場には32mの櫓が設置されており、24時間体制で掘削工事が進められています。7月31日(火)現在、掘削は約700mまで進んでおり、このまま順調に進むと8月下旬ころには目標の1、300mに到達する見込みで、今から新温泉の湧出が期待されています。

年に一度の大運動会

7月28日(土)、第32回松之山湯鳥大運動会が松之山グラウンドで開催されました。地区対抗種目や幼児レース、徒競走などに応援席からは大きな声援が送られていました。残念ながら、競技の途中から降り出した大雨で大会は中止となりました



が、年に一度の大運動会は地域をあげての体育大会となりました。

松之山バイパスの新大橋で現地見学会



7月28日(土)、国道353号松之山バイパスの新大橋建設現場で地元住民を対象にした現地見学会が行われました。平成7年に着工した松之山バイパスは、これまでに高館トンネルが貫通し、昨年からの新大橋工事が始まっています。8月上旬にはコンクリート打ちが行われる予定で、その前に現場を拝見してもらおうと今回の見学会が実施されました。参加者たちは、大橋の工法やどんな鋼材が使われているのかなどの説明に熱心に聞き入っていました。大見征一さん(65歳・下鯉池)は、「毎日大橋を見ているが、今日はここにきて大きさに驚いています。開通が待ち遠しい」と話していました。松之山バイパスの橋詰、東川間は来年の降雪前に開通が予定されています。

川西地域振興計画づくりに着手

＝川西地域協議会でヒアリングを実施＝

川西地域協議会では、十日町市総合計画の川西地域振興プロジェクトを実現するため、地域振興基金を活用した川西地域振興計画づくりに着手しました。まず、地域の課題を掘り起こすため、川西支所各課や6地区、ボランティア団体など80の団体・グループに対してヒアリングを実施しました。各課では、現在取り組んでいる事業や抱えている課題、今後取り組むたい事業などについて、各地区では、子どもやお年寄りの暮らしの様子、

買い物や病院、町内活動など町内の生活で困っていることなどについて、また各団体・グループでは、活動していく上での課題や今後どのような活動を行いたいのかなどについて、フリートークでヒアリングを行いました。川西地域協議会では、川西地域振興計画検討部会を中心に、ヒアリング内容を整理し、具体的テーマを定めてワークショップを開催していきますので、多くの皆さんの参加をお願いします。川西地域振興計画についての意見などは、川西支所地域振興課自治振興係(☎768-4951)にお寄せください。



高齢者コミュニティハウス『千寿さくら荘』入居者募集

- 施設所在地：十日町市高原田地内
- 募集人数：1人暮らし2世帯
- 対象者：市内在住の65歳以上の1人暮らし高齢者で次に該当する人
 - ①高齢のため独立することが不安な人
 - ②同居の家族の援助を受けることが著しく困難な人
- ※ただし、要介護状態にある人は入居できません
- 入居料：月額5,000円～52,000円（収入によって異なります）
- 募集締切：8月31日(金)
- 申込み・問合せ：十日町市川西支所健康福祉課 (☎768-4957)



丸山 敬済 ちゃん
まるやま たかずみちゃん
平成15年11月13日生まれ
松之山

ブロックでピストルを作って遊ぶのが好きなたかずみちゃんは、毎日保育園に行くのがとても楽しみ。昔話とアンパンマンのビデオが大好きで、中でもメロンパンナちゃんが一番のお気に入りです。

あそびの キッズ

26



樋口 涼風 ちゃん
ひぐち りょうがちゃん
平成15年7月1日生まれ
干溝

ちょっとはずかしがりやさんですが、パパと戦いごっこをして遊ぶときは元気パワー全開のりょうがちゃんです。好き嫌いがないうらがちゃんは、お家の畑で作っているきゅうりが大好きです。

ときめき ネットワーク

26

笑顔でお待ちしています！

中学校のときにオーストラリアでホームステイをしました。外国人って日本のことにごく興味を持っているんですよ。私にいろいろ質問してくるんですが、そのときにうまく答えられない、日本のことを知らない自分に気がきました。それがきっかけで、日本のことを見つめ直そう、もっと勉強して外国人の人に日本のことを教えてあげようという気持ちで強くなりました。大学で外国語学部を専攻し、いつか日本語学校の教師になりたい。十日町が大好きだし、3年前の地震で家族が心配だったから、大学卒業後地元に戻り就職しました。窓口では、お客さまに気持ちよく来ていただけるよう笑顔の絶えない接客を心がけています。これからは、情報提供や的確なアドバイスができるように知識を広げていきたいですね。実は：日本語学校の先生なら、子育てが終わって年をとってからもやれるかもって、ひそかに胸に秘めてるんですよ。



丸山 千尋 さん
1984年生
JA十日町川治支店勤務

先月の根津崇さんからバトンタッチ。

十日町市の死亡原因は、悪性新生物（がん）・脳血管疾患・心疾患などの生活習慣病が約6割を占めています。また、生活習慣病は、生活機能の低下や寝たきりを招く要因にもなります。元気で健やかな日々を過ごすためには、市民一人ひとりが自分の健康に関心をもち、健康づくりに取り組むことが大切です。市は次の目標をたて、皆さんの健康づくりを支援します。

＜重点目標＞
一年に一回、健康診断を受ける人の割合を高める
（現状値82% ↓ 目標値23年度85%）

生活習慣病は早期には自覚症状

健康とかがまち シリーズ④

「生活習慣病の予防」



問合せ 健康支援課成人保健係
TEL757-3719（内線125）

＜サブ目標＞
メタボリックシンドロームとメタボリックシンドロームという言葉を知っている人の割合を高める
（現状値62% ↓ 目標値23年度70%）

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）は、内臓脂肪型肥満（腹囲：男性85cm以上、女性90cm以上）と、高血圧、高血糖、高脂血のうち2つ以上を合わせもった状態です。これら一つひとつが軽いものであっても、重複すると動脈硬化を招きやすく脳血管疾患や心疾患発症の危険性を高めます。

がないまま進行します。健診で自分の健康状態を点検し生活習慣病を予防しましょう。

＜サブ目標＞
自分が健康だと感じている人の割合を高める
（現状値81% ↓ 目標値23年度85%）

「健康」の感じ方は人それぞれですが、「こうすれば自分は健康になれる」ということ（運動・食事など）に挑戦してみませんか。



＜健康づくりの取り組み＞
メタボリックシンドロームや生活習慣病予防のため、市は次の取組みを始めています。

- 一年に一回健康診断を受けましょう
- 気軽に相談できる「かかりつけ医」をもちましょう
- 健康について、日ごろから家族で話し合しましょう
- 自分の生活を見直し、良い生活習慣を身につけましょう
- 体重・体脂肪・腹囲・血圧などを日ごろから測って自己チェックしましょう

光ケーブルネットワークで 地域が変わる

VOL.29

◆問合せ◆
総合政策課
地域情報推進室
情報政策係
☎757-3196

連携事業者の提案内容（3）

今回は、防災情報とコミュニティ放送についての提案内容の概要をお伝えします。なお、提案内容の概要は今後協議する中で一部変更されることがあります。

防災情報と コミュニティ放送の 対応について

◆実施方法
・地元コミュニティFM放送局「エフエムとおかまち」を通じて緊急告知放送やコミュニティ放送を行います。
・市は、自動電源起動機能を持った専用FMラジオを市内全世帯・事業所約22,000世帯に無償貸与します。
・コミュニティFM放送局はカバーエリアが狭いので、不感地域解消のためのサテライト送信局5基をエフエムとおかまちが整備します。

◆防災情報について
災害時には防災協定により、「エフエムとおかまち」を通じて一斉緊急放送を市役所・消防署などから発信し

ます。

- ・一斉緊急放送を受信すると、専用FMラジオは自動的に電源が入り、最大音量で放送が流れます。
- ・感度の悪い地域は、外部アンテナや共聴施設の再送信を利用して受信します。
- ・一斉緊急放送が終わると自動的に電源が切れます。
- ・川西地域・中里地域・松代地域・松之山地域では、既存防災系同報無線と連携することで、夜間など職員がいない場合でも緊急放送を行うことができます。
- ◆コミュニティ放送について
FMラジオによるコミュニティ自主放送を「エフエムとおかまち」から放送します。
- ・現在「エフエムとおかまち」で、『十日町市からのお知らせ』を毎週月曜日から日曜日まで放送していますが、これらの放送を充実させることで、全地域に同一の情報を提供します。

※次回も連携事業者の提案内容についてお知らせします。



夏季各種全国大会に19選手が出場！

7月23日(月)、十日町保健センターで夏に開催される各種全国大会の出場選手報告と激励壮行会が行われました。出場大会と選手名・所属は次のとおりです。(敬称略)

- 第23回全国小学生陸上競技交流大会(7月27日(金)～28日(土)大阪府大阪市)：山内恭二郎(陸上競技協会)
- 第23回わんぱく相撲全国大会(7月29日(日)両国国技館)：佐藤崇(吉田小)、金井旺雅(中条小)、片桐瞬(橋小)
- 第7回全日本少年少女空手道選手権大会(8月5日(日)東京武道館)：高橋寛行、村山夏穂、関口恭、村山萌依(以上吉田空手教室)、松澤遥香、矢野智夏子(以上空手道協会)
- 第15回全国中学生空手道選手権大会(8月17日(金)～19日(日)千葉県浦安市)：中條美月(吉田空手教室)、庭野野菜、福島麻衣、池田萌(以上空手道協会)
- 第34回全国高等学校空手道選手権大会(8月5日(日)～8日(水)佐賀県佐賀市)：中村亮(十日町高)、越村慎司(十日町総合高)
- 第60回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(8月2日(木)～6日(月)佐賀県佐賀市)：村山未有、小島亮(以上十日町高)、志賀旭(安塚高)

tokamachi topics

十日町中学校野球部県制覇！

第54回県中学校軟式野球大会が、7月27日(金)・28日(土)に阿賀野市などで開催され、決勝戦で十日町中学校(根津敬一郎校長・羽鳥富男監督)が五泉北中学校と対戦。2対1の接戦を制し、2年ぶり3度目の優勝に輝きました。この結果、8月6日(月)から長野県諏訪市などで開催される北信越大会出場の内定を手にしました。十日町中学校野球部は、平成17年に県制覇、14年には全国ベスト8に輝いた実績があります。



ステップアップ委員が初会合

8月1日(水)、十日町市ステップアップ委員懇談会が開かれました。同委員は、総合計画の実施に当たり、市政の課題解決や夢のあるまちづくりを進めるために地方自治法に基づいて設置された専門委員で、鉄道活性化協会理事長の野沢太三氏(74歳/鉄道と地域づくり)、十日町商工会議所会頭の吉澤慎一氏(72歳/地域経済)、NPOさわやか下条事務局長の村山薫氏(62歳/情報化と行政組織)、(財)環境地質科学研究所理事長の佐藤成昭氏(59歳/土木行政)、十日町市中魚沼郡医師会会長の高橋修一氏(59歳/地域医療)、山口大学大学院教授の内田文雄氏(55歳/施設整備と地域づくり)の6人。今後は、課題やテーマごとに専門の委員と市長ほかが懇談することになります。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係 ☎757-3112(内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics



浴衣ショーとオカリナの夕べ

7月28日(土)、長安寺境内(元町)で、「震災復興『心にやすらぎを…』ゆかたファッションショーとオカリナコンサート」が開かれました。「音楽とファッションで震災後の心のいやしにしてほしい」と、同実行委員会(蔵品真隆会長)が企画したもので、市内外から約330人が参加しました。ファッションショーでは、書芸術家平野壮弦さんが心象を描いた反物で仕立てた浴衣に身を包んだ市民モデル(蘭の会)が華麗に舞い、江波太郎さんほかによるオカリナコンサートでは、暮れ行く参道にろうそくの灯りがともり、幻想的な雰囲気の中で親子連れなどが体でリズムを刻みながら聴き入っていました。



8月4日(日)、「TOKI弦楽アンサンブル」(十日町市主催)の公演が市民会館で行われました。今回は、TOKI弦楽四重奏団プラスとして、新潟県出身のメンバーを中心にバイオリン、チェロ、ピアノにより6人で結成。市内初の公演となったこの日は、「ベートーヴェン弦楽四重奏曲第4番八短調作品18の4」など3曲を披露しました。市内から訪れた女性は、「普段聴くことのない弦楽の生の音が聴けて感激です。すばらしいアンサンブルでした」と話していました。

きらめくハーモニーを



石に温もり刻む石彫シンポ

7月28日(土)、十日町市総合体育館北側広場で第13回十日町石彫シンポジウムが開会式が行われました。今回の参加作家は村上友彦さん(埼玉県)、明田一久さん(群馬県)、佐藤正和さん(北海道)体調不具合より公開制作不参加。制作されている作品は、どれも十日町の自然や風土を題材にしていて、硬い石が石ノミで彫られるごとに愛らしい温もりある作品が姿を表してきます。8月19日(日)までの開催期間中、同会場で作品の公開制作が行われています。

リーグ後半戦に向け強化合宿

サッカーJ1アルビレックス新潟が、7月22日(日)～28日(土)の7日間、当間多目的グラウンドクロアチアピッチでトレーニングキャンプを行いました。今回で4回目のキャンプとなるアルビレックス新潟ですが、リーグ後半戦に向け戦力強化を図ろうと鈴木監督やスタッフ、選手合わせて45人が参加しました。期間中は選手たちを応援しようと、サポーターなど約2,100人が見学に訪れたほか、26日(土)にはサッカー教室も行われ、市内外から約180人の小学生が参加。選手たちとミニゲームなどで楽しみました。J1リーグ後半戦は8月11日(土)、アウェイのガンバ大阪戦で再開します。





お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

GUIDE し座 催講

なかさと盆踊り大会

帰省中の友人・親せきを誘って盆踊りを楽しみませんか。
日時 8月16日(木)午後8時～9時20分 ●会場 ユーモール駐車場
場 ※雨天の場合はユーモール大広間 ●問合せ 中里公民館 ☎763-2493

第43回上野大仮装大会

日時 8月26日(日)午後7時～
会場 旧十日町農協上野支店
付近 ●問合せ 川西観光協会 ☎768-4951

ベルナテイオ夏まつり

盆踊り、夜店、打上げ花火などをいっしょに楽しみませんか。
日時 8月18日(土)午後6時30分

川西美術協会 会員小作品展

加費 無料 ●内容 介護実践懇談会 ●講師 椎野慎祐氏(介護員)、小海里忠氏(理学療法士)
●持ち物 内履き ●申込み・問合せ 8月24日(金)までに介護老人保健施設きたはら ☎752-7040

中越沖地震復興支援 落語会 桂寄席

日時 8月25日(土)午後1時45分(開場1時) ●会場 桂会館(中条上原) ●入場料 1、200円(当日1、500円)、高校生以下600円(当日800円)

糖尿病予防ワークショップ

ここから始まる運動の輪
あなたも私も
いきいきライフ

糖尿病・高血圧・高脂血症など生活習慣病が気になる人はぜひ参加してませんか。

◆特別講演
～いつでも、どこでも、すぐできる～
『日常ながら運動でメタボリックシンドロームの予防・改善!』
長野 茂氏
(日常ながら運動推進協議会代表)

●日時=9月1日(土)正午～午後4時
●会場=クロス10
●入場料=無料
※展示・相談コーナーや健康劇場などもあります。
●問合せ=十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎757-2400

分 9時30分 ●会場 ベルナテイオフォーラムセンター前 ●出演 十日町市伝統芸能協会 ●問合せ ベルナテイオ夏まつり実行委員会 ☎758-2752

ルーシーダットン(タ イ式ヨガ)教室体験会

ルーシーダットンは、仙人が長寿のために行ったといわれるタイ古来の健康体操です。
日時 8月28日(火)午後7時30分～9時 ●会場 明石の湯 ●参加費 500円(明石の湯入館料込み) ●定員 先着20人 ●申込み・問合せ キナーレ ☎752-0117

夏だ!元気だ!盆踊りだ!

水ヨーヨーやくじ引き、ソーマン流しもあります。 ●日時 8月17日(金)午後7時～9時30分 ●会場 立正佼成会十日町教会 駐車場 ●盆踊り曲目 三階節、十日町小唄ほか ●問合せ 立正佼成会十日町教会 ☎752-4308

星ぞらパターゴルフ

1日限定でパターゴルフ場のナイター営業を行います。(通常のナイター営業は10人以上の団体での予約が必要) ●日時

0円 ●出演 四代目桂梅團治 かつら小梅 ●問合せ 山田 ☎090-2316-4584



新潟県スポーツフェスティバル中越地区大会

種目ごとの開催日・会場・申込み締切など詳細は問い合わせください。 ●期間 9月2日(日)～11月18日(日) ●会場 中越管内各地 ●種目 グラウンドゴルフ・ソフトバレーボール・女子ソフトボール・ラジボール卓球・ターゲットバードゴルフ・男女混合綱引・年齢別ソフトテニス・年齢別バドミントン・インディアカ・女子バレーボール・ワンバウンドバレーボール

8月26日(日)午後5時～9時(最終受付7時30分) ●会場 ナカゴグリーンパーク ●参加費 大人1,000円、小学生700円 ●問合せ ナカゴグリーンパーク ☎768-4419

星と森の詩美術館 蝶の道を駆ける中山正展

馬・蝶・少女・花など限定されたモチーフでつづる約50点の作品や初公開の版木を展示します。 ●期日 9月30日(日)午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで) ※毎週火曜日休館 ●会場 星と森の詩美術館 ●入館料 500円(小・中学生200円) ●問合せ 星と森の詩美術館 ☎752-7202

十日町おやこ劇場 夏休み特別上映会 & ワークショップ

夏休み特別上映会『アイアン・ジャイアント』 ●日時 8月18日(土)午後1時30分 ●会場 千年の森ホール ●対象 会員限定(当日入会可)

『マリンバ・カンパニーワークショップ』 ●日時 8月20日(月)午前10時30分～正午 ●会場 千手中央コミュニティセンター ●入場料 無料 ※たいてい遊ぶ段



ふるさと水と土保全事業 取り組み団体募集

十日町地域で土地改良施設や農地の保全活動を通じ、地域住民活動の活性化を推進する団体を募集します。 ●事業内容 ①水と土に関する農村の伝統や文化の保存活動 ②作物栽培などによる棚田や耕作放棄地の利活用 ③土地改良施設や農地の維持保全のための景観作物の植栽 ④そのほか地域資源の保全整備・農村景観の形成 ※事業は2年まで継続可 ●補助率 事業費の2分の1以下で10万円を超えない額 ●募集団体数 1団体 ※ほかに市から補助を受けている団体は対象になりません ●募集締切 8月24日(金) ●申込み・問合せ 農林課農地整備係(内線251)

県職員募集

県では、20年4月1日採用の職員を募集します。 ●募集職種

平成19年度 夏季特別展

十日町市のやきもの 一縄文時代草創期、火焔型土器、そして妻有焼へ

平成17年の合併により十日町市は国宝・笹山遺跡出土火焔型土器群とあわせて、旧中里村の縄文時代草創期の土器群も所蔵することになりました。また、最近では陶芸家・吉田明氏により「妻有焼」として新しい窯場が作られようとしています。今回の特別展では、市内出土の縄文土器の優品と吉田明氏の作品を展示します。

●期日: 8月25日(土)～9月24日(月) 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
●観覧料: 300円(団体250円、中学生以下無料) ※団体は20人以上
●休館日: 8月27日(月)・9月3日(月)・10日(月)・18日(火)

【関連イベント】

- ①記念講演会 ●日時: 9月1日(土) 午後1時30分～3時30分 ●会場: 博物館
●参加費: 無料 ●講師: 原田昌幸氏(文化庁文化財調査官)
●演題: 「縄文文化の面白さ～土器・土偶・土製品、そして遺跡～」
※申込みは必要ありません。
- ②ワークショップ『吉田明氏による七輪陶芸』
●日時: 9月15日(土) 午前9時～午後4時 ●場所: 博物館 遺跡ひろば
●参加費: 2,000円 ●定員: 20人 ●申込み締切: 8月31日(金)
●申込み・問合せ: 博物館 ☎757-5531

博物館友の会 からお知らせ

図録『十日町市の縄文土器』(A4判・オールカラー・64頁)が9月1日(土)より販売されます。価格は一般1,500円、友の会会員1,000円です。購入を希望する人は博物館窓口まで。

夕涼みコンサート

十日町ジュニアウインドアンサンブルの吹奏楽コンサートです。 ●日時 8月18日(土)午後6時～ ●会場 キナーレ ●入場料

介護教室 & 家族交流事業

楽になる介護のコツを学んでみませんか。 ●期日 8月29日(水)午前10時～11時30分 ●会場 介護老人保健施設きたはら ●参

あなたの「心のステップアップ」応援します

ちゅうほう 男子厨房に入ろう!

成人講座【男の料理】参加者募集

今までまったく料理をした経験のない人でも大丈夫です。1コース2時間程度。詳細は各公民館においてある申込書をご覧ください。

●会場=中央公民館 ●参加費=2,600円 ●定員=25人 ●申込み・問合せ=9月6日(木)までに、申込書に参加費を添えて中央公民館 ☎757-5011

曜日・時間	内容	持ち物	講師
9/12(水) 午後7:00～	いざ料理!料理の基本は包丁から「包丁を研いでみよう」	包丁・砥石・筆記用具	井之川勝一氏
9/26(水) 午後7:00～	肉料理「手づくりソーセージ」	すりこぎ・筆記用具	井之川勝一氏
10/10(水) 午後7:00～	魚料理「魚をさばいてみましょう」	包丁	山崎宏樹氏
10/24(水) 午後7:00～	「そば打ち」に挑戦		波形守一氏
11/11(日) 午前10:00～	「餅つき」～杵と臼を使って～		樋口敏夫氏
11/27(火) 午後7:00～	新米を味わおう豪快!「ちらし寿司」	包丁	田村重雄氏
12/12(水) 午後7:00～	洋菓子を作ってみよう「お手軽にできるカップケーキ」		金木明子氏
12/26(水) 午後7:00～	和菓子を作ってみよう「水羊羹」	四角い容器	関口伸男氏
1/9(水) 午後7:00～	礼儀作法を学ぼう「茶の湯の世界」	白い靴下	上原弘子氏
1/23(水) 午後7:00～	毎日のお茶を美味しく頂く「煎茶の作法」		藤巻厚子氏
2/13(水) 午後7:00～	今すぐ役立つ便利なお惣菜簡単にできる「クイック料理」①		滝沢由紀氏
2/27(水) 午後7:00～	今すぐ役立つ便利なお惣菜簡単にできる「クイック料理」②		滝沢由紀氏
3/12(水) 午後7:00～	今までの成果を活かして「ちゃんこ鍋」で反省会		滝沢由紀氏

北越急行(株)社員募集

20年4月1日採用の社員を募集します。 ●募集職種 運輸関係従事員 ●募集人員 4人 ●募集締切 9月20日(木) ●申込み・問合せ 北越急行総務課 ☎25-770-2820

554)に提出

助産師・看護師 ●募集人員 90～120人程度 ●受験資格 昭和48年4月2日以降に生まれ

た人で各免許取得または取得見込みの人 ●募集締切 9月4日(火)(当日消印有効) ●申込み・問合せ 受験申込書など(問合せ先に配置)を県病院局総務課職員係 ☎025-280-5

【福】あかね会職員募集

20年4月採用の職員を募集します。●募集職種①介護職員②支援員●募集人員①3人②若干名●受験資格①20年4月現在で20歳以上31歳未満・自動車運転免許を有する人②介護福祉士資格を有する人③介護福祉士資格を有する人④勤務地⑤あかね園および障害者施設●申込み・問合せ①9月10日(月)までに、申込書・卒業証明書などを添えて特別養護老人ホームあかね園(☎768-4565)

アマチュア無線技士講習会受講者募集

第3級・第4級アマチュア無線技士の資格を取得しませんか。●日時①第4級②8月25日(土)・26日(日)午前9時30分～午後6時30分③第3級④10月21日(日)午前10時～午後8時●会場①サンライズ南魚沼(南魚沼市)●受講料①第4級②22,750円③第3級④12,750円●定員①各級先着42人②申込案件③第3級のみ第4級または電話級アマチュア無線技士の資格を持つ人●申込み・問合せ①第4級②8月17日(金)③第3級④10月12日(金)までに片桐(☎025-782-9484)

県立新潟テクノスクール受講生募集

ウェブアクセシビリティデザイン科です。インターネットを使用して自宅でホームページ作成などを学びます。●募集期間①9月25日(火)●対象①通所が困難で身体に障がいのある求職者●受講料①無料②教材費は自己負担●入校日①9月4日(火)②10月2日(火)(訓練期間6か月)●問合せ①県立新潟テクノスクール(☎025-247-7397)



司法書士・社会福祉士による無料相談

高齢者、障がい者の相続・遺言・介護・福祉・成年後見申立てなどに関する問題について、司法書士および社会福祉士が問題解決のアドバイスをします。●日時①9月17日(敬老の日)午前10時～午後4時●会場①新潟県司法書士会館(☎025-223-0375)・ながおか市民センター(☎0258-393280) ※面談での相談は

予約制。電話相談は予約不要で当日のみ受付●申込み・問合せ①(社)成年後見センター・リーガルサポート新潟支部(☎025-228-1727)

巡回相談

南魚沼児童相談所と知的障害者更生相談所による児童や18歳以上の知的障がい者に関する巡回相談です。●日時①9月4日(火)午前10時～午後3時●会場①中里デイサービスセンター●相談員①児童福祉司、子育て支援相談員など●申込み・問合せ①8月20日(月)までに福祉課子育て支援係(内線135)

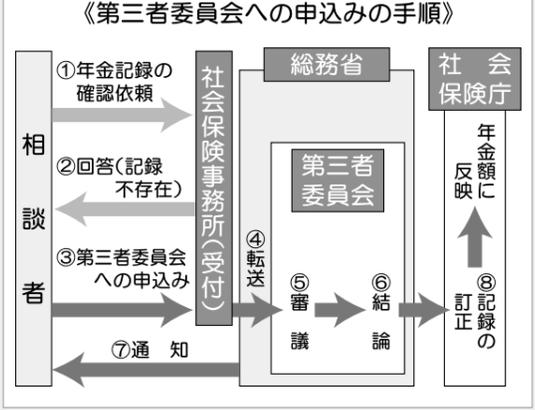


国民年金保険料の免除分は追納できます

国民年金保険料の免除を受けたことのある人は、老齢基礎年金を受けるとき、全額免除期間については年金額が3分の1、4分の3免除は2分の1、半額免除は3分の2、4分の1免除は6分の5に計算されるため、満額の年金を受けることができます。ただし、免除を受けて

年金記録確認第三者委員会がスタートしました

確かに納付したにもかかわらず、年金記録や領収書がない人のために、本人の立場に立って公正に判断する仕組みが「年金記録確認第三者委員会」です。この判断が尊重され、皆さんの年金額に反映されます。本人の年金記録の確認が必要です。そのうえで、確認結果(社会保険事務所からの回答)に異議のある場合に第三者委員会への申込みをしてもらいます。申込みの手順は次のとおりです。



《第三者委員会への申込みの手順》 全国の最寄りの社会保険事務所で、7月17日から「地方第三者委員会」への申込みを受け付けています。 ※詳しくは六日町社会保険事務所(☎025-770-2211)に問い合わせてください。総務省のホームページ(http://www.soumu.go.jp)でもご案内しています。 第三者委員会への申込みについては、まず社会保険事務所で

より豊かな老後のために 国民年金基金に加入しましょう

国民年金基金は、老齢基礎年金に上乗せする形で年金を支給し、老後の生活をより豊かにするための公的な年金制度です。国民年金保険料を免除されてい

またまたお盆

▼キナーレ前の「平和の塔」の中で、小さく燃え続けている「平和の灯」をご存知ですか。▼福岡県八女郡星野村の山本達雄さんは、原爆投下後に広島で叔父を捜索中のとき、倉庫にくすぶっていた原爆の火を見つけ、その火をカインに移し星野村に持ち帰りました。以来その灯は「平和の灯」として大切に守られ燃え続けています。▼2003年星野村まで出向きこの灯を分けていただき、核兵器廃絶平和宣言都市シンボルとして燃やし続けることにしました。▼同年開催された大地の芸術祭のときに星野健司氏によって創られた「火を譲る螺旋(らせん)の蛇(へび)」の中に灯は移され、今も静かに燃え続けています。62年前の8月6日、広島も世界恒久平和を願い「第53回原水爆禁止十日町市民大会」が開催されました。



(優)

中越沖地震の災害ごみを無料処理します

このたびの中越沖地震で住宅



が被災し、一部損壊以上の被災判定を受けた人で、修理などで排出される災害ごみがエコクリンセンター(ごみ焼却場)で処理できるものは、無料で処理します。事前に連絡してください。また、大規模な補修で廃材そのほか大量な災害廃棄物の発生が予想される人は、被災判定がされたい早急に連絡してください。●問合せ①環境衛生課(☎752-3924)

マイバックなどを使用してごみの減量を

地球温暖化対策として資源の有効利用の必要性が指摘されています。市でも「地球温暖化対策実行計画」を策定し、省エネやごみの減量・分別の徹底に取り組んでいます。買い物にはマイバックを使用してレジ袋を使

地震災害に便乗した悪質商法に注意!

「耐震診断にきました」「何か困っていることはありませんか」「ボランティアで来ました」などと、あたかも無料で行うサービスのようになり、後になって法外な料金を請求する業者がいます。その場で契約せずによく確認して慎重に検討してください。不安をおおたり契約を急がせたりする業者は要注意です。訪問販売や電話勧誘での契約は、8日以内であれば、多くの場合クーリング・オフすることができます。●問合せ①市民生活課環境政策室生活環境係(内線158)または新潟県消費生活センター(☎025-285-4196)

恩給欠格者・引揚者・強制抑留者の皆さんへ

旧軍人などで恩給などを受けていない恩給欠格者や戦後ソ連やモンゴルに強制抑留した人、終戦に伴い本邦以外の地域からの引揚者に内閣総理大臣名の「特別慰労品」を贈呈しています。過去に内閣総理大臣名の書状などを受けた人、書状を受け資格があつたにもかかわらず請求していない人も対象です。請求書類は、福祉課保護係または各支所健康福祉課の窓口にあります。請求していない人は早めの請求をお願いします。●問合せ①独立行政法人平和祈念事業特別基金(フリーダイヤル☎0120-234-933)

ご存じですか? 検察審査会

「犯罪の被害にあつたが検察官が事件を裁判にかけてくれず納得できない」。こんな不満を持っている人のために検察審査会があります。検察審査会では、

寄付ありがとう

7月26日届出分まで(敬称略)

- 十日町市へ= 石川県輪島市(100,000円) 広島県広島市(200,000円) 北越銀行(300,000円) ●社会福祉事業へ=十日町シルバ一趣味の会(25,580円) ●情報館へ=丸山浩(稲葉) 庭野勇吉(高田町3西) 小川末松(新保) 富井源蔵(上野) 上村政基(上野) 村山博志(土市4) 西方幸男(川原町) 酒井豊子(神奈川県川崎市) 大平栄一(静岡県富士宮市) 津田登(神奈川県横須賀市) ●博物館へ=関口新三(田川町1)



(鈴)



あめがだいすき
かたつむりちゃん



中林万璃子さん (1年)

にじ色のきれいな親子かたつむりがさんほしています。歯ブラシを使って雨をたくさん降らせたのがおもしろかったです。雨の中できれいなかたつむりちゃんに会ってみたいです。

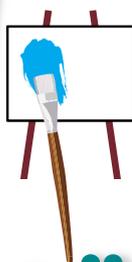


ロケットでどこまでも
いく子どもたち



岡田脩佑さん (2年)

ほくは、風車やお家の形をしたロケットに乗って宇宙をぼうけんしてみたいです。地球をきれいに描くために、色をはみ出さないようにがんばりました。



ジュニア芸術祭

26

中条小学校



楽しい花火



田村有里江さん (3年)

家族で花火をしているところを描きました。真ん中にいるのはお父さんで、一番右側にいるのが私。顔の色を塗るのは難しかったけど、花火の色使いがきれいにできました。

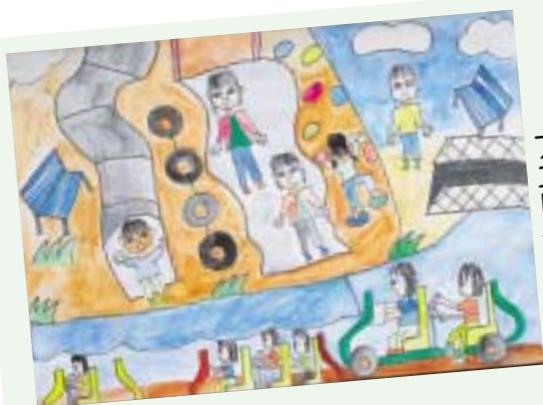


大きい赤ちゃん



岩田華純さん (4年)

赤ちゃんが好きなので作りました。新聞紙などをつめて立体感を出しました。本物の赤ちゃんと同じ肩幅にしてあります。でも身長は2歳くらいの子に近いかなあ。



じよんのび村の
アスレチック



大島早稀さん (5年)

後ろ向きの女の子と横向きのゴーカートが大変だったけど、うまく描けました。私は友達ちといっしょにすべり台で遊んでいます。とても楽しかったので、また行きたいです。



ぼくの縄文土器



庭野賢太さん (6年)

ほくたちは、なじよもんへ行つて縄文土器を作りました。形成し模様が飾りをつけるところが難しかったです。縄文人は知恵と根気があつてすごいと思いました。